



白鞘を作り続けて半世紀

鞘師の永宗さんが「森の名手・名人」に認定

No.6

中本町在住の「鞘師」永宗清三さんが、公益社団法人国土緑化推進機構が行う、平成27年度「森の名手・名人」として認定されました。鞘師とは、刀を保存する白鞘を作る職人で、自然乾燥させた「ホオノキ」から、刀の形に合わせ一本一本丁寧に削りながら作製します。

永宗さんは、昭和40年頃から白鞘作りを始め、以後50年にわたり多くの作品を完成させ、刀剣展示会などで数々の賞を受賞しています。こうした長年の取り組みが評価され、木材を利用した加工部門で認定を受けました。

永宗さんは「今後も白鞘の作製に励みたい」と喜んでいました。



▲木山市長から認定証を手渡される永宗さん(右)

健康寿命を延ばそう

口和健康福祉祭わいわいフェスタ・10/18

No.5

「第11回口和健康福祉祭わいわいフェスタ」が口和自治振興センターで開催され、約900人が来場しました。

「つなげよう、あなたの笑顔を、みんなにも」をテーマに、メインステージではダンス、子ども神楽やフラダンスなどが披露。会場では健康グッズを体験するコーナーや展示、飲食ブースが設けられ、来場者は思い思いの場所へ移動しながら、イベントを楽しみました。

また、公立みつぎ総合病院の近藤健二医師によるシルバーリハビリ体操も行われ、体験者は「いつまでも元気に暮らしていきたいですから」と真剣に取り組んでいました。



▲備前太鼓の演奏

庄原の秋・花と緑の魅力満載!

庄原さとやまガーデンフェスティバル2015・10/3.4

No.2

「庄原さとやまガーデンフェスティバル2015」が、国営備北丘陵公園をメイン会場に開催され、延べ約14,000人が来場しました。

世界的トップガーデナー石原和幸さんによるイベントやオープンガーデンを巡るツアーのほか、「ガーデンショー」、「いっぴんまるしゅ」、「リフレガーデン」といった心躍るさまざまなブースが展開されました。

庄原観光いちばん協議会花と緑のまちづくり部会の斉木義伸部会長は「例年とは違った雰囲気でもとても良くなった。来年度もこのイメージを大切に、花と緑のまち・庄原のPRにつながる催しにしたい」と話していました。



▲ショーガーデンを眺める来場者

笑いで来場者を魅了!

総領おいでん祭・10/4

No.1

総領支所裏芝生広場で「総領おいでん祭」が開催され、市内外から来た家族連れなど、約3,000人の来場者でにぎわいました。

ステージでは、午前には地域の方々によるバンド演奏や子ども神楽・炭坑節体操などが披露されました。

午後からは、総領町出身の歌手やまさきあやライブショーや、南一誠歌謡ショー、ザ・ぼんちの漫才のほか吉本芸人が多数出演し、笑いで会場を盛り上げました。

バザーコーナーでは、地域団体による出店や町内特産品の販売があり、来場者は里山の秋の味覚を満喫していました。



▲にぎわう会場

金藤さんの実演で大いに刺激

水夢フェスティバル・10/18

No.8

西城温水プール水夢で、第12回水夢フェスティバルが開催され、子どもから大人まで日ごろの泳ぎの成果を競いました。

今回は、ゲストに山内町出身で女子平泳ぎ200m日本記録保持者の金藤理絵さんが招かれました。金藤さんも100m平泳ぎに出場し、レース前にはウォーミングアップを実演付きで解説。プールサイドではその動きを真似る参加者の姿が多く見られ、大いに刺激を受けていました。

金藤さんは「自分の課題をもって練習し、指導者の方にしっかり相談して取り組んでほしい」と参加者にエールを送っていました。



▲金藤さんの泳ぎに釘付けの参加者

安全運転を沿道で呼びかけ

セーフティー・アーチ in 高野・9/25

No.7

庄原地区交通安全協会主催の「セーフティー・アーチin高野」が高野小学校で開催され、約240人が参加しました。

開会あいさつ後、この春高野小・中学校で募集した交通安全標語の中から優秀作品の児童・生徒7人に感謝状が授与されました。また、交通事故防止を願って警察音楽隊によるカラーガード演技やドリル演奏、高野小学校児童と老人クラブ連合会代表による交通安全宣言が行われ、参加者全員で交通安全を誓いました。

終了後は、会場近くの県道で「安全運転をお願いします」と声をかけながらドライバーに啓発グッズを配布し、交通事故防止を呼びかけました。



▲ドリル演奏を行う広島県警察音楽隊

東城の秋を丸ごと満喫

第33回ふれあい東城まつり・10/17.18

No.4

「集い」「味わい」「笑い合い」をテーマに、第33回ふれあい東城まつりが東城小学校グラウンドをメイン会場に開催され、約5,000人の来場者でにぎわいました。

南一誠、クリスタルキング ムッシュ吉崎ライブステージをはじめ、自治振興区対抗丸太切り競争や、ちびっこ相撲、比婆荒神神楽子ども神楽塾の舞いなどのほか、秋の味覚を存分に味わえる「出店ひろば」が開かれました。東城支所では健康チェックや歯科相談ができる「健康ひろば」、生け花や染物を展示した「展示ひろば」も開設。前日には、東城文化ホールで「ふれあいステージ」が開催され、芸能・文化など地域の方々や団体が出演しました。



▲自治振興区対抗の丸太切り競争

歓声が山間にこだまする

比和やまびご祭・10/4

No.3

第23回比和やまびご祭が比和総合運動公園で開催され、好天の下、多くの来場者でにぎわいました。

子どもたちが多く活躍するロードレースや、比和小児童による合唱や鼓笛演奏の披露、比和中生徒による比和牛供養田植や、元トライアル全日本チャンピオンの成田匠さんによるトライアルデモンストレーションなど、多くのステージイベントが行われました。また、尾形大作さんのステージでは多くのファンが詰め掛け、名曲に聞き入っていました。

来場者は「まち全体で盛り上げているのが伝わってくる祭。この先も続いてほしい」と話していました。



▲比和中生徒による比和牛供養田植